



B-1グランプリ 出雲ぜんざい学会 8位入賞

出雲ぜんざい学会が、10月3日(土)、4日(日)に青森県十和田市で開催された「ご当地グルメでまちおこしの祭典!! B-1グランプリ in 十和田」において、全国62団体が出展するなか、見事8位に入賞しました。2年前の豊川大会の7位入賞に続く入賞です。

◀B-1グランプリで盛況の出雲ぜんざいブース

重要文化財日御碕神社で文化財の修理を学びました

日御碕神社では、平成25年2月から保存修理工事を行い、既に神の宮本殿と楼門の修理が完了し、現在、日^{ひしずのみや}沉宮廻廊の工事を行っています。10月8日、文化財保存活用の意義を学ぶため、大社小学校5年生48人が工事現場を見学しました。

児童はヘルメットを着用し、工事のための足場が上がって檜皮葺^{ひわだぶき}工事の様子を見たり、建物に施された^{かえるま}墓股という彫刻の修理方法を聞くなどして、伝統的建造物の保存の大変さを学びました。見学後、檜皮葺や「やりがんな」などを実際に体験し、修理の技術を肌で感じました。



檜皮葺の体験をする大社小学校の児童

扇町商店街 賑わい創出へ新たなる一歩



アーケードが撤去された扇町商店街(左)と記念式典でのテープカット(右)

10月10日、扇町商店街において、アーケード撤去に伴う、街路灯設置及び市道上町扇町線道路改良工事完工記念式典が開催されました。

扇町商店街アーケードは、昭和40年に設置され、長年にわたり商店街の象徴として市民に親しまれてきましたが、近年老朽化し、本年8月に撤去されました。

扇町商店街では、アーケード撤去を機に、街路灯の設置や店舗の外壁改修が行われ、市は、雨水対策として排水溝を整備するとともに、商店街利用者が安心して歩行できるよう道路改良工事を行いました。

新しく生まれ変わった扇町商店街をはじめ、出雲市中心商店街へぜひお出かけください。

斐川西中が第68回全日本合唱コンクールに2部門出場 市内中高生も活躍

島根県初!

コンクールは10月25日にさいたま市で開かれ、同校は中学部門混声、同声の2部門に出場。2部門同時出場は島根県初で、混声は銀賞、同声は金賞と高い評価を受けました。

藤江華成部長は、「本番では、感謝する人の顔が浮かぶくらい、「ありがとう」の気持ちいっぱい歌えました。賞を聞いた時、少し恩返しできたようで嬉しかったです。」と、矢田優果副部長は、「目標は、「楽しくやれること」と、「会場で聴いてくださる方にも、地域で応援してくださる方にも届くように歌うこと」でした。その目標を思い出し、本番は気を引き締めて歌いました。」と話しました。

同コンクールには、出雲北陵中学・高校(高校部門Aに6年連続出場・金賞)、第三中(中学部門混声・銅賞)も出場しました。



斐川西中合唱部の皆さん



人口	174,971人	前月比 (+167)
男性	84,646人	(+109)
女性	90,325人	(+58)
世帯数	62,789世帯	(+161)

[平成27年10月31日現在]

12月の市税・保険料の納期限

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料(第6期)、
介護保険料(第5期)の納期限は **12月28日(月)**です。

期限までに忘れずに納めましょう。